

## 2018年度 図書館実務担当者研修会 ワーキングC 活動概要

テーマ	危機管理(迷惑行為、防災・減災対策)		
概要	公共図書館に限らず、大学図書館においても様々なトラブルが発生している。同時に自然災害によっても閉館に重大な支障をきたす事態になることも想定される。利用者や資料、施設などを守るための具体的な対処法を考え、危機管理に対する意識向上を図る。また、研修後に自館で危機管理研修ができることをねらいとする。		
講師	中沢 孝之 氏	所属	草津町教育委員会事務局

事前活動	<p>事前課題として次のことを行った。</p> <p>①参加者の自館で起きている(起きた)危機事例を講師に報告</p> <p>②自館の見取図に「安全な場所」「危険な場所」に印をつけて、なぜ安心か、危険かを説明できるようにする (見取図は研修当日に各自が持参)</p> <p>①は講師が取り纏めた「事例報告集」を研修時に配布し、各館で実際に起こっている事例について情報共有等を行った。②は自館における防災対策等の情報交換を行うための参考資料として活用した。</p>		
	【1日目】	<p>ワークテーマ「人によって引き起こされる危機」</p> <p>&lt;内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者のグループ分け(4グループ) 各グループを「同じ図書館に勤務する同僚」と設定</li> <li>・講義(トラブルを引き起こす要因、状況を想定したマニュアル作成等について)</li> <li>・グループワーク(講師のアドバイスを基に人的トラブルが発生した時の対処法について)</li> <li>・グループ発表(各グループの代表者1名が発表)</li> <li>・発表内容の検証(発表内容に基づいたロールプレイングを実践)</li> <li>・講師総評ならびに助言</li> </ul>	
	【2日目】	<p>ワークテーマ「自然によって引き起こされる危機」</p> <p>&lt;内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義(減災対策、防災対策について)</li> <li>・グループワーク(大地震・津波・停電が発生した時の対処法について)</li> <li>・グループ発表(各グループの代表者1名が発表)</li> <li>・各図書館の事例報告集の紹介とそれに対するアドバイスや対策</li> <li>・参加者の自館における防災対策の現状等を情報交換</li> <li>・講師総評ならびに助言</li> <li>・全体会発表の準備</li> </ul>	
	【発表】	4グループから各代表者1名による成果発表を行った。 また発表はワークテーマ毎にそれぞれ2名ずつで分担して行った。	
事後活動	特になし		
そのほか (特記事項等)	特になし		

担当委員※	梶岡 憲司	所属	愛知工業大学
担当委員	山際 稔	所属	皇學館大学
担当委員	石川 貴浩	所属	東海学園大学
担当委員	中田 晴美	所属	名古屋学院大学

※はワーキング責任者